



TOKYO WHISKY & SPIRITS COMPETITION



日本初、洋酒品評会

■日時：2019年3月11日（月）13:00-17:00
3月12日（火）10:00-19:00

※当日スケジュールについては2枚目をご覧ください。

■会場：EBiS 303 イベントホール
(渋谷区恵比寿1-20-8 エビススバルビル3階)
■企画・運営：ウイスキー文化研究所
■主催：TWSC実行委員会

出品企業、約100社。

世界中から集まったアイテム、550品以上。

ウイスキー、コニャック、アルマニャック、ブランデー、カルヴァドス、ラム、ジン、ウォッカ、テキーラ、その他のスピリッツ。

多種多様なお酒が大集合。

選び抜かれた、ウイスキーとスピリッツのプロフェッショナル、約180名が日本全国から集結。

視覚・味覚・嗅覚、五感だけを頼りにブラインドティスティングで審査する。

10種類を超えるバラエティ豊かなお酒たちが競い合う様は、まさに“お酒界の異種格闘技”。

<報道関係者様へのお知らせ>

向春の候、ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

この度、東京ウイスキー＆スピリットコンペティションを催すことになりました。

皆様のお越しを、心からお待ち申しあげます。

写真・動画の撮影が可能です。また、時間内の会場の出入りは自由となっております。

お手数ではございますが、当日受付にて、お名刺をお渡し頂きますようお願い申し上げます。

<東京ウイスキー＆スピリットコンペティション (TWSC) とは>

日本で初めて開催されるウイスキーとスピリットの品評会です。私たちは、日本ほど、コンペティションを開催するのに好条件が揃っている国は無いと考えています。自国でウイスキーを生産しながら、世界各国のウイスキーを販売し、消費している。また、世界中のウイスキーやスピリットを研究し、販売し、飲んで、それらを知悉しているのは、日本人しかいません。

今回、世界中から約550種類のアイテムを集めました。審査を依頼したのは、長年にわたってウイスキーやスピリットと付き合い、経験値や知識を積み重ねてきた、バーテンダー、生産者、流通関係者、ジャーナリストなど、超一流の専門家です。これらの審査員が日本全国から集結し、すべてのアイテムをブラインドテイスティングで審査します。審査員から高い評価を受けたアイテムには賞が与えられます。世界中のウイスキーやスピリットの作り手が、受賞を誇りに思うことでしょう。



実行委員長 土屋守

<当日のスケジュール>

3月11日（月）セッション1
審査員 78名

3月12日（火）セッション2
審査員 60名

3月12日（火）セッション3
審査員 48名

時間	全体進行
12:15	審査員・プレス受付
12:45～	オリエンテーション (30分間)
13:30～	審議① (40分間)
14:30～	審議② (40分間)
15:30～	審議③ (40分間)
16:40	-セッション1終了-

時間	全体進行
9:15	審査員・プレス受付
9:45～	オリエンテーション (30分間)
10:30～	審議① (40分間)
11:30～	審議② (40分間)
12:30～	審議③ (40分間)
13:40	-セッション2終了-

時間	全体進行
14:15	審査員・プレス受付
14:45～	オリエンテーション (30分間)
15:30～	審議① (40分間)
16:30～	審議② (40分間)
17:30～	審議③ (40分間)
18:40	-セッション3終了-

<審査方法>

40分間で、1人あたり最大7つのアイテムをブラインドテイスティングで審査します。

アロマ30点、フレーバー40点、フィニッシュ・総合30点、合計100点満点で点数を付けます。

- 1.アロマは、鼻に抜ける香り。
- 2.フレーバーは、舌にのせる時に感じる酸味、甘味、渋味、苦みについて。
- 3.フィニッシュ・総合は、飲みこんだ後に食道から戻ってくる香りや余韻、アロマとフレーバーの調和について。

審査員は、これら3つの審査項目に基づいて、点数を付けていきます。



<本リリースに関するお問い合わせ先>

ウイスキー文化研究所 砂山芽久

〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-23-6 長谷部第10ビル2階

TEL: 03-6277-4103

MAIL: twsc@scotchclub.org